

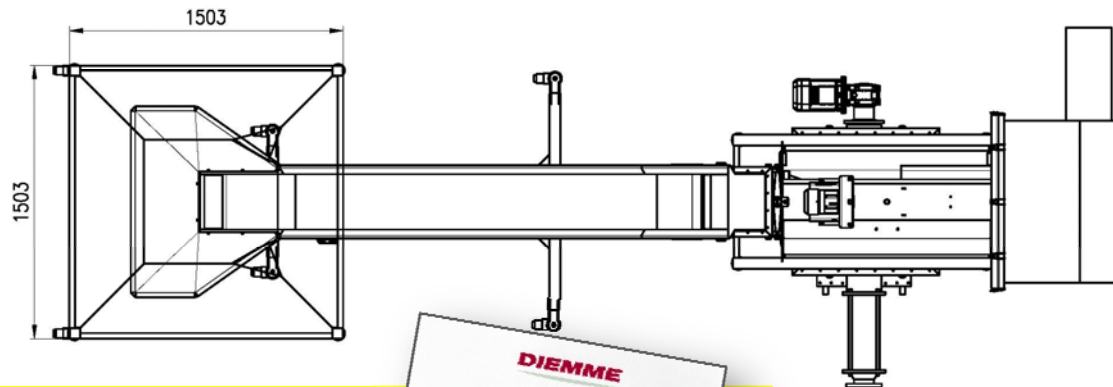
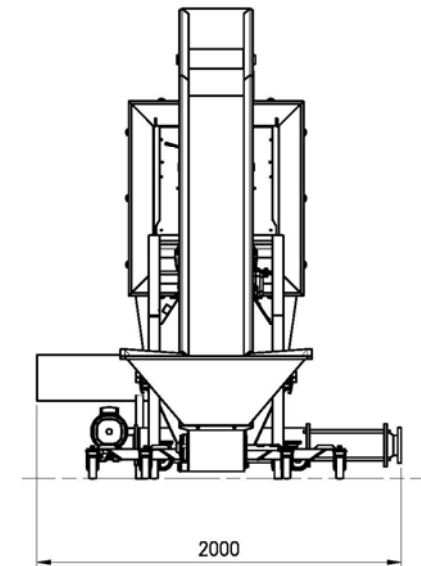
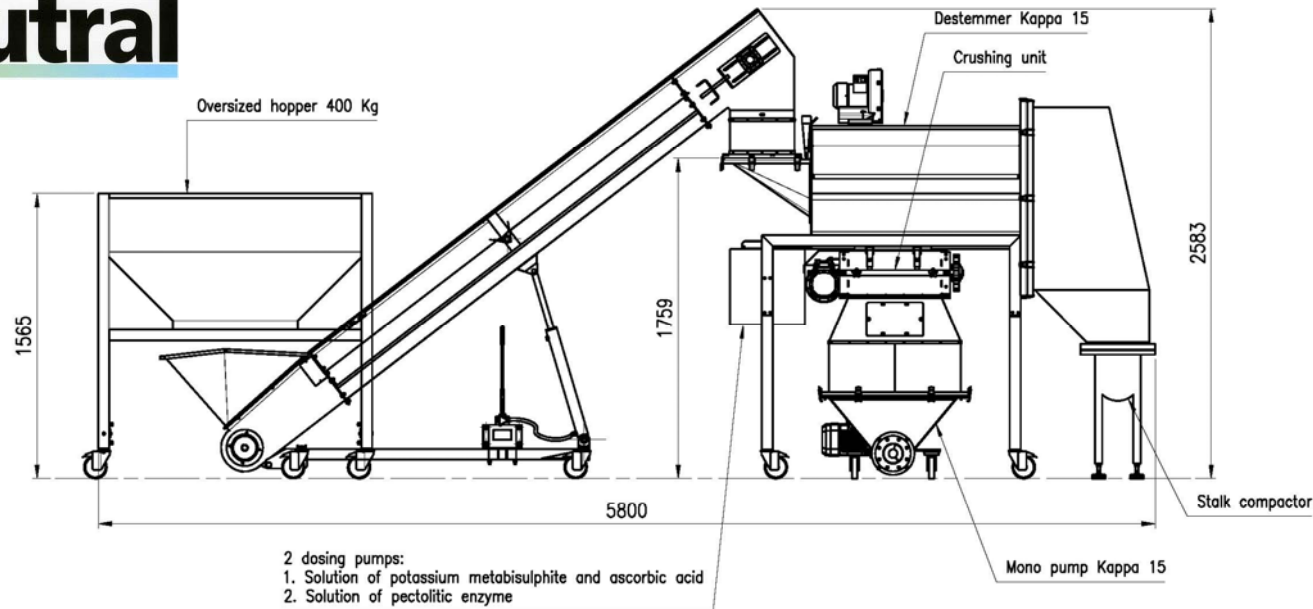
- Kappa15 Neutral は、除梗破碎段階での酸化を抑え、特にデリケートな香りの表現が求められる白ワインの品質向上に大きく寄与。
- 液化炭酸ガスなどを用いる方法と比べ、作業性・ランニングコストが改善、人手が省けるほか、「酸素濃度の量的管理」による「再現性」が違います！
- きた産業（日本）からの要請やアイデアも取り入れて商品化された、世界初の量産機！

「大型受け入れホッパー」から、不活性ガス濃度を徐々に高めながら「エレベーターコンベア」で搬送

酵素・薬剤添加用  
ダイヤフラムポンプ

酸素濃度メーター（オプション）  
により、定量的管理が可能

- 除梗～破碎～モノポンプまで、 $N_2$  や  $CO_2$  あるいはその両方を機械に供給して不活性ガス雰囲気を保ち、還元的除梗破碎処理が可能（ガス供給量  $11\sim 16\text{Nm}^3/\text{h}$  で、酸素濃度参考値  $3.5\sim 4.5\text{v}/\text{v}\%$ 。注：空気中の酸素は  $20\text{v}/\text{v}\%$ 。）
- 梗排出部には梗集積ユニットが設けられ、この部分からのガス流出、酸素進入を抑制
- 除梗ユニット上部のプロワーが不活性ガスを循環、効率よく不活性ガスを利用



- DIEMME は、不活性ガス処理のパイオニア。不活性ガス雰囲気メンブレンプレス（搾汁機）も第二世代に進化しています！
- きた産業は、窒素・炭酸ガスの醸造や充填への応用技術に長い経験と多くのノウハウを持っています！



#### 構成機器

- Kappa 15 除梗破碎機（NEUTRAL 仕様）
- 大型受け入れホッパー
- NE 3500 エレベーターコンベア
- 専用モノポンプ
- 不活性ガス循環ブロー
- 酵素・薬剤注入用ダイヤフラムポンプ
- 酸素濃度メーター（オプション）

#### おもな仕様

- 処理能力： 約 8 t/h（除梗破碎）
- 設置寸法： 5800×2000×H2583mm
- 電気仕様： 220V/3相/11.1kW（システム合計）

\*仕様は、予告なく変更することがあります。